



継続は力なり。
未来のために今できること。

- 活動時期 → 通年
- 活動場所 → 高知県内
- 主な活動メンバー：会員・地域の協力者

(取り組み内容)

「地球温暖化防止のために私たちにできることは？」をテーマに1998年に立ち上げ。地球温暖化の現状、影響、身近にできる防止の取り組みを広くお知らせしている。

◆省エネ家電の推進

2003年から他団体と「省エネ家電推進キャンペーン実行委員会」を組織し省エネ家電をすすめる運動を実施。省エネ家電を奨めるには、省エネ性能の高い順に評価を示した「省エネラベル」の貼付が有効と考え、県下の電器店へ普及啓発。

その後、全国約半数の都道府県が加盟した「全国省エネラベル協議会」で運動をさらにすすめ、「全国統一省エネラベル」を確立させる。結果、今ではすべての電器店でこのラベルを見ることが出来る。



全国統一省エネラベル

◆温暖化防止「MAKE the RULE」キャンペーン

2008年から、全国の地球温暖化防止に取り組む環境団体とともに、温室効果ガスの中長期の削減目標を定め、温室効果ガスを確実に減らすためのしくみ（気候保護法（仮）やルールづくり）を作るよう国にはたらきかける「MAKE the RULEキャンペーン」運動を展開。

全国一斉に署名活動を行ったり、地方議会に“国に「気候保護法」を作るようにさせる”意見書採択に向け働きかけをおこなう（高知県は県議会ははじめ全国最多の34全市町村で意見書が採択され、全国の環境団体からも注目されている）

また、「地球温暖化防止基本法」の国会審議に合わせて、国会議員へのはがき作戦なども行っている。



MAKE the RULE実行委員長
しろくま「シロベエ」も来高。
土佐の日曜市で署名活動を実施



移動はもちろん公共交通
(路面電車)

((取り組みでうれしかったこと))

全国の環境NGO、NPOの人たちと知り合い、つながってきたこと。

◆取り組みに対する想い

先進国のエネルギー大量消費のツケが途上国の人々の命をおびやかしている。
この事実は何もしないではいけない。

地球温暖化は加速度を増してすすんでいる。
地球温暖化防止対策は遅れば遅れるほど
その影響は大きく被害も大きくなる。
世界の国々は率先して温室効果ガスの削減を
すすめなければならない。

「もう間に合わないかもしれない」

「まだ間に合うかもしれない」



省エネ家電の説明中



「MAKE the RULE」署名中

◆取り組みを進めるポイント

継続は力なり。never give up!

◆県民の皆さんへ一言

人間を含めすべての生物が安心して住める地球を次世代に繋いでゆくため、
今しなければならぬことは何でしょうか？

(平成 22 年 2 月現在)